

脳卒中リハビリテーション看護 認定看護師教育課程通信 Vol.2

今年度から麻痺患者を想定した体験学習が追加されました。

日に日に秋が深まり、朝夕が冷え込む季節となりました。

教育課程の開講から2ヵ月が経過し、テスト勉強や実習の準備を進めています。

出身がバラバラの8人ですが、開講当初より仲が良く演習も楽しく取り組んでいます。

演習

片麻痺でカレー作り！！



試食会☆

皮むき難しいな…(><)
包丁で皮剥けるかな？



片手で皮を
剥いています

あめ色玉ねぎ〜♪♪



片手で洗っています

片手で炒めています

片手での作り方や味(!)を試行錯誤しました。同じ材料でも形や味が違い、個性が出ていました。

片麻痺での調理演習は今年度から始まり、研修生に大好評でした。先生方も研修生のために試行錯誤して、研修のプログラムを考えてくれています。

この調理実習室は視覚障害者が実際に調理の練習ができるよう工夫されていて、便利グッズもありました。調理体験や環境など様々な視点から学ぶことの多い演習でした。

演習

ADL 室で片麻痺の生活体験！

学院の3階にあるADL室では、片麻痺患者の外泊訓練の演習を行いました。ふとんからの起居動作や食事、食器の片付け、洗濯物干し、トイレ動作、入浴、外出、就寝までの動作を体験しました。病院では1つ1つの動作を確認することがあっても、1日の生活動作を一連で行うことは少なかったため、体験から後遺症を持つ患者さんの生活背景を実際に感じる事ができました。

薬の袋切るって大変！



起き方ってどうなるんだ？



杖をどこに置けば…



買い物から帰ってきたという場面です

洗濯物運んで、干すのも一苦労だね。



講義での学びも多くありますが、実際に体験して、感じたり考えたり共有することができる演習からも様々な気づきや学びがあります。実践で活かせるように、日々成長していきたいです。また、仲間との交流が楽しく、とても良い環境で学ぶことができます。これからも情報を発信していきます。次回もお楽しみに♪

更新日：2018年11月12日